



雀宮中だより

第 5 号

令和6年 7月17日（水）

発行責任者 金橋由美子

総合体育大会がんばりました

運動部活動では、宇河地区予選や県大会で3年生が引退となった部活動や、夏休み中の県大会につながっている部活動があります。また、陸上競技部の真船煌大さんは800mで全国大会（福井）、奥村麻莉愛さんは4種競技で関東大会（東京）出場を果たしました。今大会の各部の応援を通して、子どもたちがひたむきに頑張る姿に感動しました。勝って喜ぶ涙・敗けて悔しがる涙は、よい体験と学びとなり、今後の生きる糧になっていくと思います。7月3日（水）の全校朝会では、部活動での頑張りの活躍を労いました。

地区予選の結果は、学校HPの「お知らせ」に掲載してありますので、ご確認ください。



特色ある学校づくり（頑張る学校プロジェクト）

宇都宮市では、学校長の裁量を生かした教育活動による活気あふれる「特色ある学校づくり」の推進を目的とし、「頑張る学校プロジェクト」という財政支援が図られています。昨年度から、交付金を活用した成果等を保護者アンケートで評価いただいております。本校での「特色ある学校づくり」の取組が子どもたちにとって有意義なものとなるよう、下記の取組を中心に計画的に実施して参ります。

- ◇安心・安全な学校生活を考える生徒主体の学校美化や学校緑化活動
- ◇地域行事・地域清掃等への生徒のボランティア活動
- ◇体育祭での「雀中そーらん」による、地域とともに感動を味わう学校



また、東日本大震災で被災した宮城県石巻市の「ど根性ひまわり」第14代目が校庭に咲いています。科学部や美化緑化委員の活動は、安心・安全な学校づくりの意識向上に貢献しています。このような「ど根性ひまわり」を通して、命のつながりや防災意識の大切さ、思いやりや粘り強く挑戦するたくましさ伝えていきたいと考えています。年末には、「さくら連絡網」アンケート機能にて集計させていただきます。今後とも、「特色ある学校づくり」の活動に、ご理解とご協力をお願いいたします。